

## 2026年度の活動狙い

- 幅広い分野の工場見学及び技術講演を実施し、現地現物で技術動向を提供する事で会員の技術理解・視野拡大を図る。
- 会員メリットの一環として、会員限定のファミリー向け企画を1回開催し、見学会10回と合わせ11回/年 開催。

**活動計画**：4月から2月までの11回を予定

回数	開催月	見学先	分野
済①	4月	フタバ産業 幸田工場 (4/24開催)	自動車部品
済②	5月	住友電装 四日市製作所 (5/15開催)	自動車部品
③	6月	豊田合成 瀬戸工場 (6/26開催)	自動車部品
④	7月	エア・ウォーター 地球の恵みファーム (7/24開催)	異業種
⑤	8月	JERA 碧南火力発電所 (会員ファミリー向) (8/7開催)	異業種
⑥	9月	トヨタカスタマイジング&ディベロップメント 名古屋工場 (9/18開催)	車体・エンジン

回数	開催月	見学先	分野
⑦	10月	ニチコン 亀岡工場(家庭用蓄電池) (10/2開催)	自動車部品
⑧	11月	トヨタ紡織 猿投工場 (11/20開催)	自動車部品
⑨	12月	日清紡マイクロデバイス 佐賀工場 (12/4開催)	自動車部品
⑩	1月	豊田自動織機 長草工場 (優先枠拡大) (1/22開催)	車体・エンジン
⑪	2月	東レ 名古屋事業場 (2/5開催)	材料

## 計画内容

- 車体・エンジン:2、自動車部品:6、材料:1、異業種:2と幅広い分野を選定。
- 8月の夏休み期間を利用して、会員ファミリー（小学生）向けのJERA 碧南火力発電所を開催。
- 1月の豊田自動織機は、入会サポート特典（無料化）の優先枠拡大（5名→10名）として開催。
- 多くの方に見学して頂けるよう、見学先様へ定員枠拡大(例:定員20名 →30名、40名)の依頼を継続。

### 狙い

- 会員の研鑽と視野拡大に貢献することを目的に開催する。
- 幅広い分野からのテーマ選定により多くの参加者を見込む。
- 講演者と参加者が直接交流する機会を設け、講演者と参加者それぞれの満足度向上を図る。

### 計画内容

済

イベント名	開催月/場所	内容/テーマ
第1回技術講習会	4月17日/浜松	「技術の進化が導く魅力的なクルマづくり」
第2回技術講習会	9月/オンデマンド	(仮)「感覚と挙動がシンクロする 次世代モビリティ制御」
第3回技術講習会	11月/オンデマンド	企画検討中
総会講演会	6月10日/名古屋	「トランペットの開発とは？ ～現代の銘器開発にむけたモノづくり～」
(仮)特別講演会	10月12日～30日 /オンデマンド	企画検討中

2026年度：オンデマンド開催を3回実施予定

2027年度：静岡地区の浜松⇔三島を隔年開催

## 【ねらい】

講演発表や第一人者の講演聴講・討議の機会を通じて、技術者同士の交流と育成を支援する。

## 【計画内容】

内容	開催日時	場所	参加者数	開催概要
研究発表会	6月18日(木) 10:00~16:00	Aichi Sky Expo	発表件数 14件	人とくるまのテクノロジー展 2026 NAGOYA」の併催事業として開催 ・講演会場(L6)と交流会場(L5)を併設。 ・L6会場にて講演、L5会場では発表者と参加者(聴講者)との相互交流。 ・希望者に対して、講演の構成・発表に関する事前レクチャーを実施
講演・討議会	2027年1月末 12:30~19:30	刈谷駅 周辺施設 を予定	講師4名 参加者28名	・テーマ 「未定：例) これからのクルマのつくり方について語ろう」 ①テーマに即した講師による講演。 ②全員による全体討議 ③講師や参加者、スタッフ参加の討議と相互交流(懇親会) の3部構成。

# ④ 体験型講習会

## 【実施内容】

内容	開催日時	場所	募集数	開催概要
①四駆 オフロード 体験会 (新設)	5月22日 (金)	さなげアド ベンチャー フィールド	36 名	【ねらい】 ・最新本格四輪駆動車の構造・制御・性能を 座学と実演で学び、専用不整地コースの 走破体験を通じて体感する ・非常時の車両からの安全な脱出方法を体験する 【内容】 ・最新の本格四輪駆動車の悪路走破性能を 専用コースで自ら運転して体験。 ・車両横転など、非常時の車両からの安全な 脱出方法も体験
②クルマの 挙動 体験会	(仮) 10月29日 (木)	トヨタ交 通安全 センター モビリティ	24 名	【ねらい】 ・日常では経験できない「危険と限界」を 専用コースで安全に体験する。 【内容】 ・死角確認、運転姿勢、高速フルブレーキング、 低ミュー路ブレーキング、低ミュー路旋回、 緊急危険回避、飲酒運転疑似体験

済



上級コース遊覧体験



低ミュー路ブレーキング体験

## ねらい

所属会社、経歴の枠を越えた技術者同士の研鑽と交流による人脈作り、技術者に求められる資質・能力向上の気づきを得る目的で開催。年3回（若手、中堅、女性）を計画。

## 実施計画

懇談会	開催日・場所	テーマ	募集定員
若手技術者懇談会	26年6月19日（金） 人テク展名古屋会場	その先のテクノロジーに触れ、仲間と共感し、 クルマとモビリティの未来を描こう！	20名 * 若手（25～29歳位） <4/1より募集開始>
中堅技術者懇談会	26年10月30日（金） ウインクあいち	エンジニアとして大切にすべき心 ～これまでの経験、葛藤を語り合い、 今後活かす～	20名 * 中堅（35歳前後）
女性懇談会	(仮) 27年2月12日 (名古屋駅周辺)	わたしらしく働くために	20名

参加者への事後アンケートでは、どの会も非常に高評価のため、基本的な枠組みは25年度を踏襲する予定。技術者同士で議論が更に活発化するテーマを取り入れ、参加者の満足度の高い企画を充実させていく。

## 概要

目的：会員の幅広い知識、見識の一助となる情報を提供する。

運営：①会員が興味を持てるような特集記事を構成し読みやすく分かりやすい表現にする

②電子化に伴う最適化や効果のあった施策（ワンクリック閲覧など）は踏襲しながら一層のサービス向上を目指す

③収支バランスのとれた活動を進める

	発行	特集テーマ	記事構成	委員会
99号	9月24日	笑顔につなげる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特集5件</li> <li>・シリーズ中部</li> <li>・自動車豆知識2件</li> <li>・モータースポーツ</li> <li>・いっぷくしよまい6件</li> <li>・支部事業報告</li> </ul>	1月開始 1から2回／月
100号	2027年 1月29日	・検討中。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取材記事検討中</li> <li>・100号記念号としての 記事も考慮</li> </ul>	4月開始 1から2回／月

## 【ねらい】

- ・ 学生会員の自動車技術への関心を深め、会員相互の親睦をはかる
- ・ 高い安全意識を維持していく
- ・ 大会1か月前倒しに合わせて行事を計画・実施。

## 【実施内容】

行 事	頻 度	狙 い
学生委員会	5回 (4月、7月、10月、12月、2月)	行事实施報告、行事計画、イベント準備の進捗確認など
参与会	2回 (4月、10月)	行事計画確認、行事報告
安全ミーティング	5回 (4月、7月、10月、12月、2月)	安全意識向上
安全講習会	2回 (5月、2月)	安全のための知識の習得
レース見学会	5回 (4月、5月、10月、11月、2月)	プロのレースチームメンバーとしての動きや、最新のレースにおける技術を学ぶ
中部支部試走会	5回 (6月2回、7月、9月、10月)	フォーミュラ車両の走行テスト、翌年の車両開発のためのデータ取得
交流会	2回 (6月、10月)	学生フォーミュラのチーム運営、静的競技などを題材に議論し、大学間の交流を図る
ものづくりセミナー	1回 (6月)	ものづくりにおける、重要なポイント、楽しさ、難しさを、新入生に体験してもらう
テクニカルセミナー	1回 (12月)	エンジンなどに関する知識・技術の向上
カート走行会	1回 (2月)	運転技術向上、レースオフィシャルの練習、大学間の交流
学術講演会	1回 (3月)	専門家による自動車に関する講演

## 【ねらい】

モノづくりや創意工夫の楽しさを体験できる学習イベントを開催し、未来の「エンジニア」を育む

## 【実施内容】

年 9 回開催予定

回	開催日	開催場所		状況	W	E	R	F
第1回	4月19(日)	岐阜県先端科学技術体験センター	岐阜県瑞浪市	確定	-	18名	8名	岐阜大
第2回	5月16日(土)	こまつの杜 ①	石川県小松市	確定	-	24名	-	-
第3回	6月7日(日)	こまつの杜 ②	石川県小松市	確定	-	-	10名	-
第4回	7月4日(土)	四日市公害と環境未来館	三重県四日市市	確定	24名	16名	-	-
第5回	9月27日(日)	みえ こどもの城	三重県松阪市	調整中	-	16名	16名	-
第6回	10月11日(日)	富山市科学博物館	富山県富山市	調整中	-	20名	16名	富山大
第7回	10月24日(土)	福井県児童科学館	福井県坂井市	調整中	16名	16名	-	福井大
第8回	1月17日(日)	焼津天文科学館	静岡県焼津市	調整中	-	16名	-	静岡理工科大
第9回	2月14日(日)	豊橋市こども未来館	愛知県豊橋市	調整中	12名	10名	-	豊橋技科大

①ウインドカー組立・改良: **W**、②小型エンジン分解組立: **E**、③ロボットカープログラミング: **R**、④学生フォーミュラカー展示: **F**

## 【目的】

新技術領域の従事者の方々に支部活動の有益性を認識して貰うことを第1優先課題とし、人テク展を有効活用して新技術領域の従事者を含めた賛助会員および個人会員の増加を図る

## 【実施事項】（昨年度からの変更点）

- 【人テク展】展示…出展企業様サポート
- ・来場者への訴求ポイントアドバイス
  - ・中部エリア全体のPRサイト作成

中部エリア応援パック

公益社団法人 自動車技術会 中部支部

**賛助会員・会員外一律価格**

1小間	363,000円(税込)
2小間	726,000円(税込)

**パッケージ内容**

- ・出展スペース+ブース基本装飾
- ・オンライン展示会 (ECONOMYプラン)

詳しく見る



## 【入会促進活動】

人テク展終了後に出席企業様に出展に関する生声収集と賛助会員化または個人会員化促進働きかけのために訪問予定

## 【2027年度に向けて】

会員にとって新規技術領域の「知」を学ぶ場であり、また交流にて共通課題の解決策を見つけるきっかけのより良い場とすべく、現状の熟成型～新企画と幅広く議論中

## 【考え方】

支部方針である、

「中部支部活動をより多くの方に知っていただくため、他支部との連携も含め、広報活動のより一層の充実を進める。」

に基づき、他支部・関連団体も含めたイベント情報を、より魅力を感じられる表現方法をもって告知する。

## 【実施内容】

1. 「中部支部 活動のご紹介」動画の2026年度版作成し、支部HPにて公開。
2. 支部HPはタイムリーに更新、月初の定期メルマガと臨時メルマガを適時配信。
3. メルマガのイベント募集は、より魅力を感じられるよう各委員会と調整し告知。
4. 本部・他支部のイベント情報は、毎月発信の本部「自技会通信」の活用。



支部HPの「活動のご紹介」ページ



魅力を伝えるバナーの作成



本部「自技会通信」の活用